

進路だより

第3号

茨城県立取手松陽高等学校 進路指導部

後期スタート・本気を出すのは今！

早いもので、2016年度も半分が過ぎてしまいました。新学期になったといっても秋休み等もなく（定期考査はありましたが）実感はないかも知れません。しかし、これからの後半戦はそれぞれの学年で学力をつけ進路実現（現在の進学等だけでなくその先の人生まで含めて）の面でとても重要な半年間になってきます。ここで自分のあり方や目標を見つめ直し、持っている力を伸ばそうと努力を重ねた人には、来春新しいステージが待っています。やるのは今です。頑張りましょう。

3年生へ

就職試験も第一期が終わり、進学者も推薦出願が始まりました。一般入試受験者にとってセンター試験まで100日を切り、いよいよ追い込みの時期となりました。やるべきことをしぼり込み、効率的に学習をすすめましょう。

- * 受験校を数校にしぼり、過去問の傾向・内容をよく調べ、問題に慣れよう。
- * **模試の結果に一喜一憂しないこと。**模試は、弱点分野を明らかにし、入試本番までの課題を確認するために受けるもの。解けなかった問題を復習して弱点を補強していこう。
- * 10月記述は一般受験者だけでなく公募推薦受験者もぜひ受験しよう。
- * 11月マーク模試はセンター試験本番の予行演習と考えよう。
- * **現役生徒はこれからが伸びる時期です。自分の努力を信じて粘り強く学習しよう。**
- * 周りに進路決定者が出てきても、全国的には1月以降が受験本番。目標達成をめざし、自分のペースを守って日々の努力を続けよう。この努力が後で生きてきます。
- * 公募推薦受験者も面接・小論文対策と共に、一般受験対策も忘れずに。（指定も同じです）
- * 今がつらいのはみな同じ。クラス全員が団結してそれぞれの進路目標の達成をめざそう。

2年生へ

入学後1年半が過ぎ、高校生活も折り返し点を過ぎました。2年生ではどの教科も内容が新しく高度になり学習量も増えたことに気づいたと思います。中学校の復習が終わり「高校の学習」が始まったからで、これからの学習が受験に向けて大変重要な意味を持てきます。

目標を明確にし、毎日の学習に確実に取り組みましょう。**学習時間ゼロの日をつくらない**ことが大切です。（バイトやスマホが生活の中心になっている人は、すぐに生活を見直そう！）

- * 学習時間は、平日3時間以上、休日4時間以上を目標にしよう。
- 休み時間や電車・バス内などのスキマ時間を使って、限られた時間を有効に活用しましょう。
- * 英語は平日・休日とも1時間以上学習し、辞書などを使った自主学習にも取り組もう。
- * 11月の進研模試から5教科受験が可能になります。大学進学希望者はぜひ挑戦！
- * 看護や公務員を目指す人もこの秋から受験勉強スタートです。（合格した先輩達もそうでした）

1年生へ

「高校生」としての学習習慣を確立する大切な時期です。これから授業の内容・スピードが本格化します。普通科の生徒は文系・理系を選択する時期も近づいてきました。これからの自分の生き方についてじっくり考える機会にしましょう。

- * 学習時間は、平日2時間以上、休日3時間以上を確保しよう。
- * 英語は毎日1時間以上、予習中心に学習する。
- * 文理選択は、志望校や将来の職業につながる大切な選択。教科の好き嫌いや「友達が行くから」といった**安易な理由で選ばないこと。**
- * 各コースで絶対必要になる教科（理系の数学など）は**毎日勉強して得意科目**にしておくこと。